



「ロータリーは  
分かちあいの心！」  
2007-2008 年度 RI テーマ  
RI 会長 ウィルフリッド J. ウィルキンソン  
第 2640 地区ガバナー 平原祥彰



# 海南東ロータリークラブ

## ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

## 第 1515 回例会 20 年 1 月 28 日(月)

海南商工会議所 4 F 12:30~

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング 「奉仕の理想」
3. ゲスト紹介 海南税務署長 西川 健士様

### 4. 出席報告

会員総数 69 名 出席者数 50 名 出席免除会員 1 名  
出席率 73.53% 前回修正出席率 82.36%

### 5. 会長スピーチ

会長 山名 正一君

こんにちは。税務署長の西川健士さま、ようこそお越しくださいました。この後、卓話の方宜しくお願いいたします。

このところ大変寒い日が続いていますが、皆様には風邪など引かれなかったでしょうか？先週の例会日、私どうしても抜けられない用務があり欠席をさせていただきました。ご迷惑をおかけしました。

さて、遅くなりましたが 1 月はロータリー理解推進月間です。ロータリーの友 1 月号には「ロータリアンがロータリーを理解するためには、例会に出席して、そしてクラブの仲間たちとともに活動するのが一番いいだろう。しかし、クラブでさまざまな活動するとき、ほかのクラブや国際ロータリーの動きなどを知る必要も出てくるでしょう。そんなときに役立てていただけるのが、ロータリーの雑誌です。」と書かれています。このところクラブの会員の出席が少し悪いように思われます。ロータリー雑誌を読みロータリーを理解すると共にロータリーを楽しもうではありませんか。また、1 月 27 日はロータリーの創始者ポール P ハリスの命日(西暦 1947 年・昭和 22 年)となっています。毎年 1 月 27 日を含む日曜から土曜までの 1 週間を「追悼記念週間」とし、物故ロータリアンのご冥福を祈り生前の貢献を記念することとなっています。我クラブでご活躍いただいた物故会員に対して、改めてご冥福をお祈りしたいと思います。



一昨日の土曜日、花田会員と共に IM2 組のグループ協議会に出席し。各クラブの半期の事業報告ならびに後期の展望について、また 4 月 12 日から来訪する GSE 団員のホームステイ先等について協議してきました。

### 6. 幹事報告

○レート変更のお知らせ  
2/1 より 1\$ = 108円

○例会臨時変更のお知らせ  
有田 2000RC

2月6日(水)→2月9日(土) 12:00~

吉備インターゴルフセンター  
有田川町役場 きびドーム  
(IM第2組)

海南西RC

2月14日(木)→2月16日(土)

米山記念館(家族例会)

岩出RC

2月14日(木)→2月17日(日) 14:00~15:00  
きさらぎコンサート

岩出市総合保健福祉センター

2月28日(木)→2月28日(木)

粉河ふるさとセンター  
(2クラブ合同例会)

### 7. ゲスト卓話

海南税務署長 西川 健士様

これから 2 月、3 月と確定申告の時期を迎えます。ちょうど同じ時期、東京永田町の国会では、納税者の皆様方にお納めいただいた税金の使い道である、政府の予算案の審議が毎年行われております。今年も、既に平成 20 年度予算案が国会に提出されており、来週から本格的な審議が行われることになっております。

まず、この平成 20 年度予算案について、少しお話をさせていただきます。今度の予算案は、歳出・歳入の規模が総額 83 兆 613 億円。細かい数字は省略して、予



#### 四つのテスト

- ① 真実かどうか      ③ 好意と友情を深められるか  
② みんなに公平か    ④ みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)  
電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：山名 正一 幹事：上芝 良造 SAA：上野山 雅也





グさんは、ポリオを撲滅することで、子供たちの「夢をかたちに」することができると信じています。

また、ジョナサン・マジアベ財団管理委員長エレクトも、2008-09年度の財団目標について、国際協議会出席者に向けて講演を行いました。この目標には、大規模なクラブや地区の財団がその資金を、「平和と紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー・センター」とポリオ撲滅の支援に充てることにより、「みんなの財団、私たちの財団」を支えることが盛り込まれています。成功のカギを分かち合うRIの元リーダーたち「皆さんの地区のロータリー会員も、必要な段階を踏まなければ、花を咲かせることはできません」と、水曜日の本会議でクリフ・ダクターマンRI元会長が述べ、会員増加を次年度の重点項目とするよう次期ガバナーに呼びかけました。「会員の増加はロータリーの存続にかかわるものであるからです」



ウィリアム B. ボイドRI元会長も講演を行い、広報補助金や「人類のための活動する」といったRIが提供する広報手段を活用するよう、ガバナー・エレクトに求めました。「私たちに伝えるべき素晴らしい話があるので、それをぜひ広めていこうではありませんか」国際協議会で取り上げられたこのほかのトピックには、適切な資金管理、財団の未来の夢計画、職業奉仕などがありました。

## 貧困をなくすには 基本的な理解が必要！

国際協議会の第2回配偶者本会議においてディーパ・ウィリングダムさん基調講演を行い、貧困を基本的理解することこそ、貧困をなくすためにロータリアンが必要とする意欲の根源となる、と話しました。



米国カリフォルニア州、サントイネズ・バレー・ロータリー・クラブの会員であるウィリングダムさんは、日に1ドル未満で生活する人が13億人いること、毎日一千万人の子供が、極度の貧困のために5歳の誕生日を迎える前に亡くなっていることを、聴衆に向けて語りました。「私も、こういった数字に圧倒されてしまいます。悲しみに心が痛みます」このような数字は、

ウィリングダムさんが2003年に「PACEユニバーサル」(Promise of Assurance to Children Everywhere)を結成するきっかけとなりました。この組織の使命は、カルカッタのスラム街の少女を対象に、教育、栄養、保健、社会開発プログラムを提供することです。「南



カリフォルニアの田舎町のただのロータリアンである私ですが、自分の仕事をする、それがどんなに小さくても自分の分

をすることで、違いが生めると信じています」彼女のクラブは、カルカッタ・メトロポリタン・ロータリー・クラブとの協同で、ピヤリ学習センターを恒久的に建設し、最終的にはカルカッタ付近の村の恵まれない1200人の女兒と500人の男児に教育を提供することを目標としています。このセンターは、また、ピヤリの地域社会にきれいな水、衛生設備、太陽光オープンを提供することも考えています。「センターの目的は、この地域の住民の生活に、持続可能な変革をもたらすことです」とウィリングダムさんは語ります。

極度の貧困にある人々は「心にまったく希望がない状態で生活しており、自分の運命に対する発言権も自分の将来を決める力もないということです」と、聴衆に訴えかけるウィリングダムさん。極度の貧困が存在するところに違いを生み出すことができるかどうかは、ロータリー次第である、と言うウィリングダムさんは、次のように付け加えます。「ロータリアンの行動は、一人の力がいかに作用し、一度に子度一人ずつ、地域社会1つずつ、村1つずつ変えることができるかを示す格好の実例なのです」

協議会も終わりに近づく頃、地区ガバナー・エレクトが夫婦で参加し、ロータリーの真の国際性のショーケースともなる



「国際祭りのタベ」が行われました。色とりどりの衣装を着て舞台上立つロータリアンが、踊ったり歌ったりしながら聴衆を楽しませます。

次期地区リーダーにとっては、課題が山積みであるだけでなく、非常に大きな期待がかけられています。しかし、国際協議会で受けた研修で、子供たちの「夢をかたちに」する準備が整いました。これら次期リーダーの成功が、ロータリーの素晴らしい善行の足跡を残していくための道を切り開いていくことになるでしょう。